



産業情報支援センターの運営組織である(株)西条産業情報支援センター(愛称:サイクス)の各種情報をお知らせします。

今回は、今年度実施する「地域産業活性化コーディネート事業」についてお知らせします。

地域産業活性化 コーディネート事業 ■事業の目的

中小企業を取り巻く環境が大きく変化している中、事業に必要な経営資源を有効に活用して市場ニーズに合致した新たな財やサービスを短期間で開発することが求められています。

中小企業が戦略的に事業を展開していくためには、比較的優位にある技術や経営ノウハウ等を生かすために、人材や資金等を重点的に投入するとともに、その他の経営資源を外部機関との連携によって確保することが効率的です。

しかし、中小企業が必要とする外部経営資源に巡り合うことは、現在極めて難しい状況です。そのため、中小企業が必要としている外部経営資源を特定し、円滑に巡り合う「しくみ」を今まで以上に充実させる必要があります。

このため、平成16年度に実施した、中小企業ニーズ調査事業と中小企業ビジネスアドバイザー運営事業とを統合した「地域産業活性化コーディネート運営事業」を新設しました。中小企業からの相談を

もとに個々の課題を分析・特定し、その課題解決に最適な外部経営資源を紹介・引き合わせ、必要に応じて、連携活動が円滑に進むよう側面的に支援します。

「地域の課題」は「地域の人材」が解決に当たるという基本認識のもと、長年の経験によって独自の技術とノウハウを有する技術者・管理者を活用したコーディネート活動を実施して、地域中小企業の競

争力強化を支援します。

■事業の概要

○地域産業活性化コーディネータの設置
平成16年度に実施した中小企業ニーズ調査事業の調査員および中小企業ビジネスアドバイザーを含め、市内外の有識者(技術者等)の中からコーディネータを選出します。

- 業務内容と成果活用内容
- 一、専門分野の相談等(アドバイザー、新たな経営資源への紹介、引き合せ)の業務を行います。(技術相談)
- 二、圏域内企業を訪問し、幅広い民間ニーズの情報収集を行います。
- 三、産学官の連携強化、大学との共同開発等を行います。(技術開発)
- 四、既存施策の見直しと新施策の立案を行います。

もっと詳しく知りたいかたは…

○産業情報支援センター
(TEL 0897-53-0010 FAX 0897-53-0011 Eメール info@saijo-sics.co.jp)
サイクスのホームページもご覧ください。
<http://www.saijo-sics.co.jp/>

▼コーディネータ自己紹介

技術相談室を担当している林です。当相談室は、昨年5人の陣容でスタートし今年度は8人の陣容となります。

昨年の相談室の活動といえば(独)産業技術総合研究所四国センターの相談窓口業務と各種相談により多くの企業を訪問しました。その結果、産学官連携支援において、愛媛大学、新居浜高専、産総研(つくば)等と地元企業とのマッチングができました。

今年度は、この実績をもとに連携を深めるとともに新しい連携先を見だし、より多くの企業が技術開発力を高め、元気になるよう頑張りたいと思っています。



林洋一郎氏
住友重機械鑄鍛(株)OB

産業情報支援センターの技術相談室内に、平成17年度から設置された事業開発室の業務を担当する松本です。

日本国内の転勤や海外勤務により、結婚してから13回引越しをしました。もともと色々なものに対する好奇心は旺盛なほうですので、趣味はタウンウォッチングで時間があるとなぜかと思いつきながら歩きまわり、めずらしい物を発見するのが楽しみです。

松本義彦氏
住友重機械工業(株)OB

従いまして、どのような商品が必要とされるのか、価格はいくらぐらいか、また販売方法は、納期はどれぐらいかなどについて解っているつもりです。

最後になりましたが、いろいろな相談をお待ちしておりますので、よろしくお願いたします。